

歯の衛生週間によせて

歯科医からのメッセージ

— 3 —

高齢化社会に伴い骨粗鬆症（こつそしょうしょう）は、私たちに

より骨を強くする薬で、骨粗鬆症では飲み

用がお口の中で極めて重大な症状を引き起こす恐れがあることが分

率が高まると報告されています。

このような副作用はごく一部の方にのみ発症するといわれていますが、一度発症すると治療がたいへん困難

科治療を受ける際、必ず歯科医師に報告してください。服用期間が短いと副作用が起こる確率が低いといわれていますが、明確にはわかっていないため、現状ではB P剤を服用し

身近な病気として知られるようになりまし

た。その治療薬としてビスホスホネート製剤

（以下B P剤）が多く使用されています。

B P剤は、骨の吸収や破壊を止めることに

最近、B P剤の副作用

………

ビスホスホネート製剤の注意点

薬として使用されています。またそれだけでなく、さまざまな骨の

骨髄炎になる確率が高まるというものです。

一般の歯科医院で対応できなくなりま

す。

B P剤を服用している方は、今まで以上に

例年春に実施している「歯の衛生週間事業」のイベントは、今年は

病気で使用されています。

歯科治療で今まで普通に

で行われてきた抜歯等の

外科処置をする

ことにより、さらに発現

11月4日の「秋の歯科イベント」として行います。

等

の

外科

処置

をする

ことにより、さらに発現

と

により、さら

に発現

する

ことにより、さら

に発現

に

により、さら

に発現

する

ことにより、さら

に発現

に

により、さら

に発現

する

ことにより、さら

に発現